

ioLogik R2110

12点デジタル入力および8点デジタル出力搭載RS-485リモートI/O



ここに表示されている認証ロゴはこのセクションの製品の一部分またはすべてに適用されます。詳しくは仕様のセクションまたはMoxaのウェブサイトを参照してください。

- ▶ DI/イベント・カウンタ・モード対応、フィルタリング時間のソフトウェア指定可能、パルス幅のソフトウェア指定可能12点24VDCデジタル入力
- ▶ 全I/OチャンネルにLEDインジケータを搭載
- ▶ 過熱保護 (最高175°C)
- ▶ 過電流保護チャンネル (400 mA/チャンネル)
- ▶ 便利で手軽なVB、VC++、BCB向けプログラミング・ライブラリをサポート
- ▶ RS-485からのファームウェア更新



仕様

デジタル入力

入力: 12、ソース・タイプ

I/Oモード: DIまたはイベント・カウンタ (最大50 Hz)

ドライ・コンタクト:

論理0: GNDにショート

論理1: オープン

ウェット・コンタクト:

論理0: 0~3 VDC

論理1: 10~30 VDC (DI COM-to-DI)

共通タイプ: 12点/COM

絶縁: 3K VDCまたは2K Vrms

デジタル出力

出力: 8、シンク・タイプ、45 VDC、200 mA

I/Oモード: DOまたはパルス出力 (最大50 Hz)

オン・ステート電圧: 24 VDC (公称)

出力電流定格: 最大200 mA/チャンネル

光絶縁: 3K VDCまたは2K Vrms

保護:

過熱シャットダウン: 最小175°C

過電流制限: 通常400 mA/チャンネル

カウンタ周波数: 50 Hz

ピン・アサイン

I/O (左から右)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
DI.COM	DI0	DI1	DI2	DI3	DI4	DI5	DI6	DI7	DI8	DI9	DI10	DI11	DI.GND	DO.PWR	DO0	DO1	DO2	DO3	DO4	DO5	DO6	DO7	DO.GND

注文情報

ioLogik R2110: 12点デジタル入力および8点デジタル出力搭載RS-485リモートI/Oサーバ

LDP1602: LCDモジュール、16 x 2文字ディスプレイ、5ボタン